

STABRO 建築設備設計基準ソフトウェアシリーズ

**ダクト抵抗 国土交通省仕様  
(平成 27 年版)**

---

USB 版セットアップガイド

2016 年 4 月

株式会社イズミシステム設計

## 目 次

<b>1 はじめに</b> .....	<b>1</b>
(1) 必要システム .....	1
(2) パッケージ内容 .....	1
(3) ヘルプファイル .....	2
<b>2 セットアップを始める前のご注意</b> .....	<b>3</b>
<b>3 セットアップ</b> .....	<b>4</b>
(1) セットアップの流れ .....	4
(2) 本ソフトウェアのインストールを行う .....	5
<b>4 インストール済みソフトウェアの削除</b> .....	<b>13</b>
(1) 削除の流れ .....	13
(2) 本ソフトウェアの削除を行う .....	13
(3) ハードウェアキードライバの削除を行う .....	13
<b>5 フォルダとファイル構成</b> .....	<b>15</b>

# 1 はじめに

このシステムは、ハードディスクにインストールして使用します。  
インストールは必ず専用プログラムにて行ってください。

## (1) 必要システム

本システムを運用できる機器構成を下記に示します。

OS	Microsoft Windows Vista (SP1 以上) Microsoft Windows 7 (32bit(x86)/64bit(x64)版に対応) Microsoft Windows 8 (32bit(x86)/64bit(x64)版に対応) Microsoft Windows 10 (32bit(x86)/64bit(x64)版に対応)
CPU／メモリ	お使いの OS が推奨する環境以上
ディスプレイ	1024×768 ピクセル以上 High Color 以上を推奨
ハードディスク	インストール時に 20MB以上の空きエリアが必要
ディスク装置	CD-ROM ドライブ
インターフェイス	USB 2.0 / USB 1.1
必須コンポーネント	Microsoft .NET Framework 4 ※ セットアップ時に自動的にインストールされます。
必須ソフトウェア	Microsoft Excel 2007/2010/2013 ※ 上記ソフトウェアは、本製品で印刷、ファイル出力等を行うために必要です。  Adobe Reader 7.0 以降 ※ 上記ソフトウェアは、操作マニュアル等の各種ドキュメントファイルの閲覧や印刷するために必要です。

## (2) パッケージ内容

本システムにて提供するパッケージの内容は以下のとおりです。

CD-ROM	セットアッププログラム等のファイルが納められたディスクです。
セットアップガイド	現在ご覧になっている説明書です。 アプリケーションのセットアップ方法について記述しています。
ハードウェアキー(USB)	ソフトウェアプロテクトのための USB タイプハードウェアキーです。
ソフトウェア製品証	本製品のライセンスに関する製品証です。 こちらにプロダクトキーが記載されています。
ユーザー登録シート	ユーザー登録シート
ユーザー登録・お問い合わせについて	サポートについての説明と、質問・要望に使用する用紙です。

### (3) ヘルプファイル

本システムでは、操作マニュアルをヘルプファイルとして提供しています。

ヘルプファイルを表示するには、次のいずれかを行います。

- プログラムを実行中に、[ヘルプ]メニューの[目次とキーワード]を選択します。
- プログラムを実行中に、ヘルプを確認したい画面で[F1]キーを押します。
- 「スタート」メニューの「プログラム」から「STABRO ダクト抵抗 国土交通省仕様（平成 27 年版）」を選択し、「ダクト抵抗 国土交通省仕様（平成 27 年版） ヘルプ」をクリックします。

## 2 セットアップを始める前のご注意

### ◆ライセンスについて

本ソフトウェアは、不正使用防止のために、USB キー方式(ハードウェア方式)によるプロテクトを採用しています。  
ライセンスが認証されない場合、起動できません。

### ◆ユーザー アカウントについて

ソフトウェアのインストール／削除を行なう場合は、「管理者」ユーザーでログオンしている状態で作業を行ってください。

(もし、「管理者」以外のユーザーでログオンしている場合は、「管理者」ユーザーのパスワードを入力する必要があります。)

なお、ソフトウェアの運用は、「管理者」以外のユーザーでも使用できます。

### ◆マニュアル等のドキュメントについて

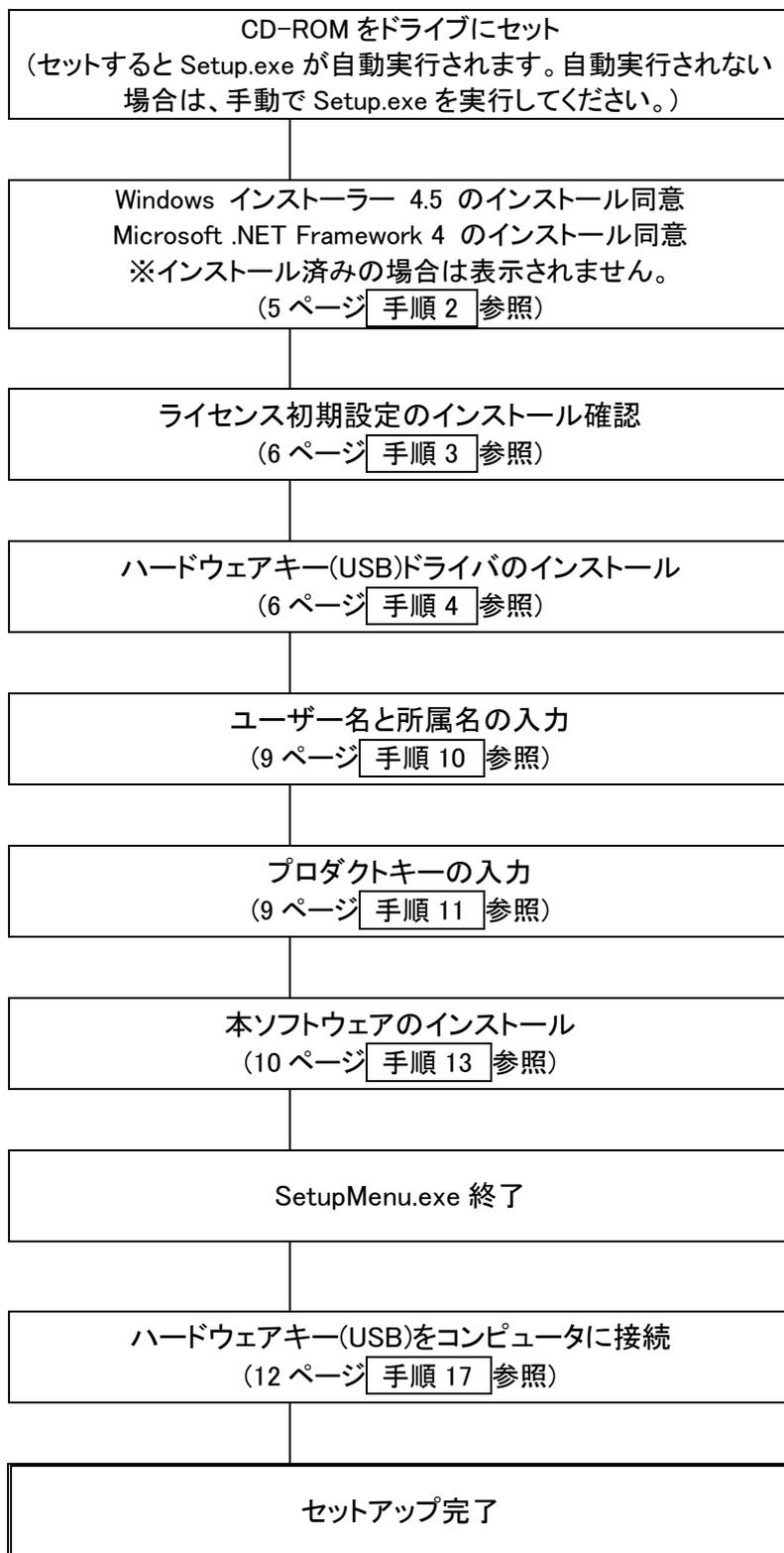
マニュアル等のドキュメントは、ソフトウェアのインストールを行うと同時にコピーされます。

閲覧または印刷を行う場合は、インストール完了後に「スタート」メニューに作成されるショートカットから該当ドキュメントを表示させ、ご利用ください。

### 3 セットアップ

#### (1) セットアップの流れ

ダクト抵抗 国土交通省仕様（平成 27 年版）をセットアップする流れを次に示します。



## (2) 本ソフトウェアのインストールを行う

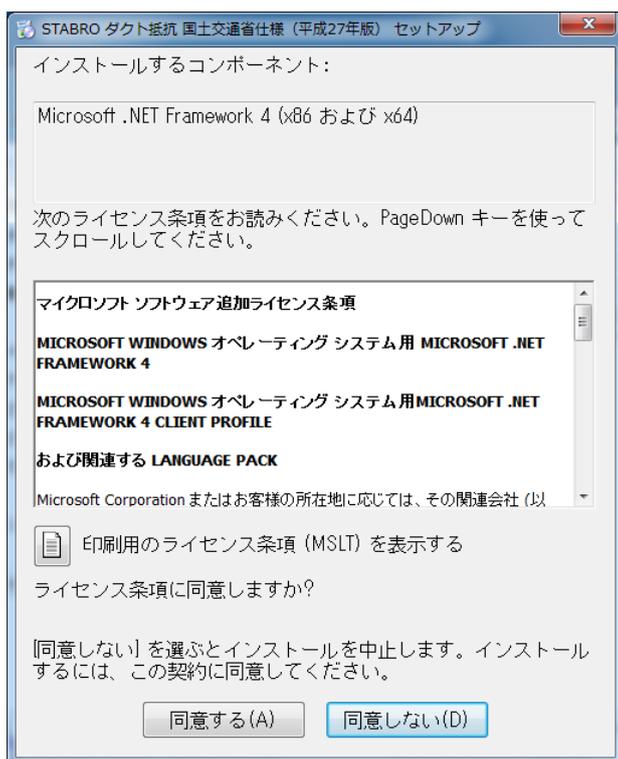
以下の手順で本ソフトウェアのインストールを行います。

### 手順 1

起動しているアプリケーションをすべて終了してから、本ソフトウェアの CD-ROM をドライブにセットします。数秒すると **Setup.exe** が自動起動されます。

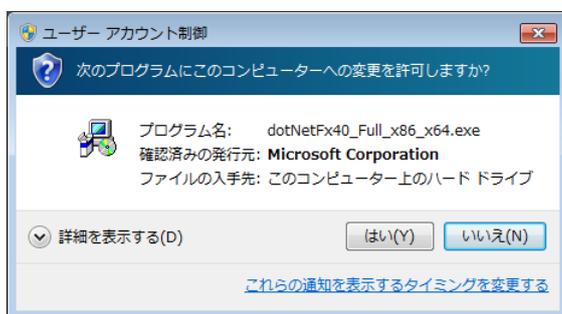
※自動起動されない場合は、CD-ROM 内の **Setup.exe** を実行してください。

### 手順 2

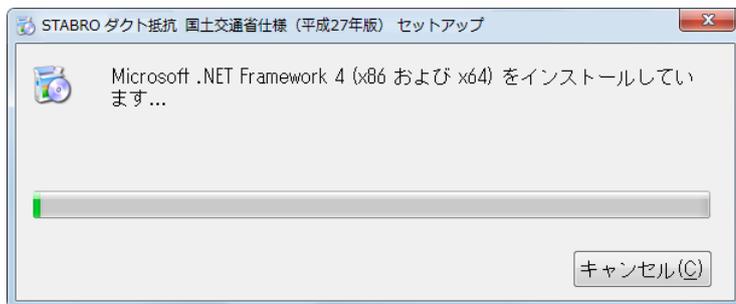


Windows インストーラー 4.5 または Microsoft .NET Framework 4 のインストールの同意です。ライセンス条項を確認のうえ、[同意する(A)]ボタンをクリックします。

※インストール済みの場合は、表示されません。

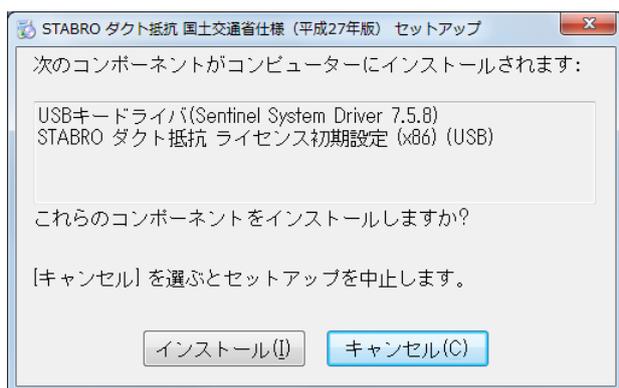


手順 2 を行った場合は、Microsoft .NET Framework 4 のインストールとなります。インストールする前に「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されることがありますが、画面確認のうえ「はい」をクリックして進めてください。



Microsoft .NET Framework 4 のインストールが終了するまで、数分～数 10 分間要します。

### 手順 3



ライセンス初期設定のインストール確認です。

※USB キードライバがインストール済みの場合には、USB キードライバのコンポーネントは表示されません。

その場合は手順 9 へお進みください。

[インストール(I)]ボタンをクリックします。

### 手順 4

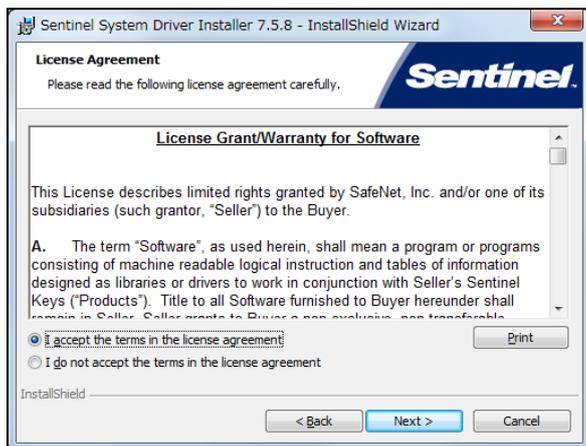
USB キードライバのインストール開始の画面です。[Next >]ボタンをクリックします。



### 手順 5

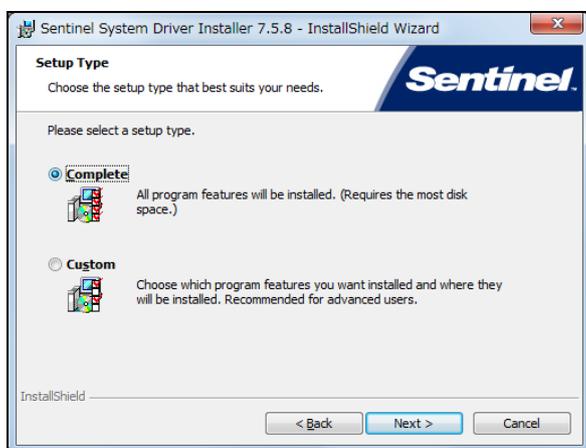
ハードウェアキードライバの使用許諾契約について表示されます。

[I accept the terms in the license agreement](使用許諾契約の条項に同意します)を選択し[Next >]ボタンをクリックします。



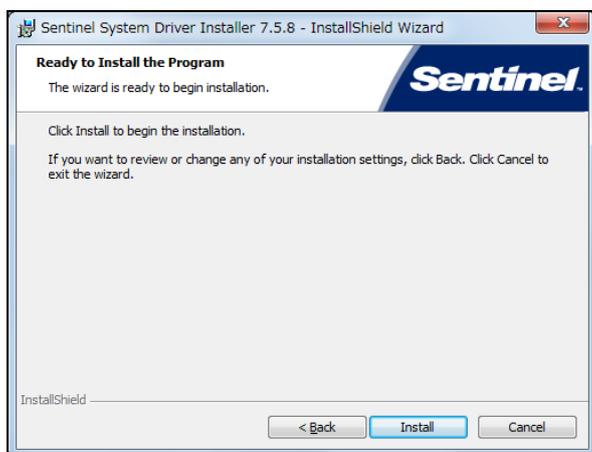
## 手順 6

セットアップ種類選択の画面です。  
[Complete]を選択し[Next >]ボタンをクリックします。



## 手順 7

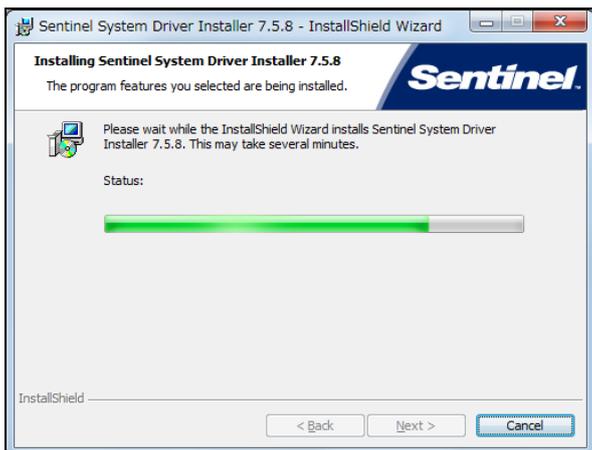
インストール開始画面です  
ハードウェアキーが取り外されていることを確認してから、[Install]ボタンをクリックして、インストールを開始して下さい。



## 重要

必ずハードウェアキーを PC から取り外した状態で、ドライバをインストールしてください。

インストール中の画面です。進捗状況が表示されます。



**手順 8**

以上でハードウェアキードライバのインストールが完了しました。[Finish]ボタンをクリックします。



**手順 9**



ライセンス初期設定をインストールする前に「ユーザーアカウント制御」画面が表示されることがありますが、「はい」をクリックして進めてください。

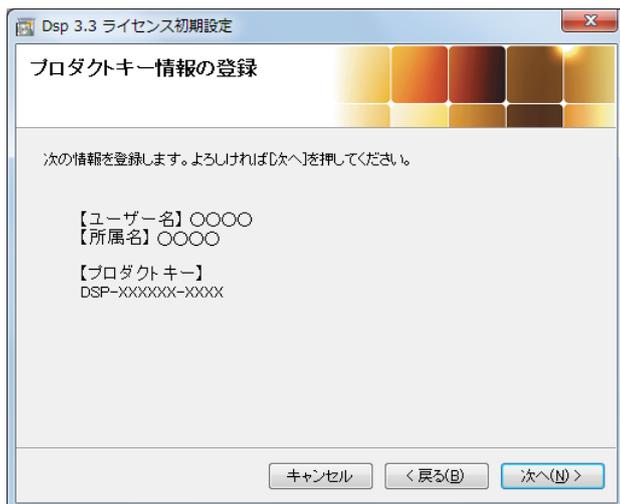
## 手順 10

ユーザー名と所属名の入力画面です。  
ユーザー名はライセンスに必要な情報となりますので、必ず入力してください。  
入力した内容に間違いがなければ[次へ(N) >]ボタンをクリックします。

## 手順 11

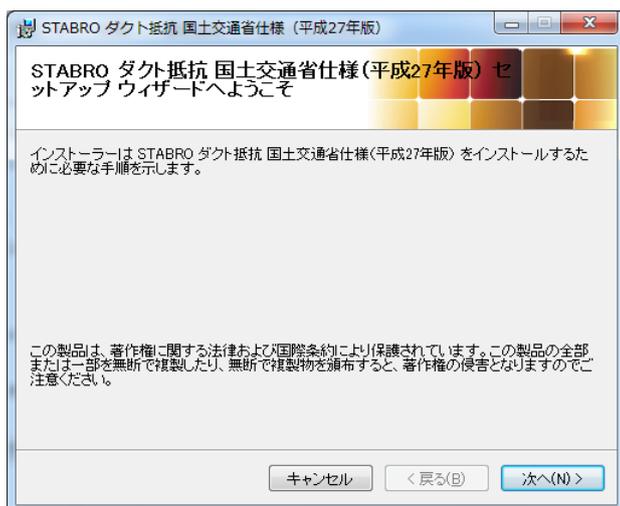
プロダクトキーの入力画面です。  
CD ケース内の「ソフトウェア製品証」に記載されたプロダクトキーを正しく入力してください。  
入力した内容に間違いがなければ[次へ(N) >]ボタンをクリックします。

## 手順 12



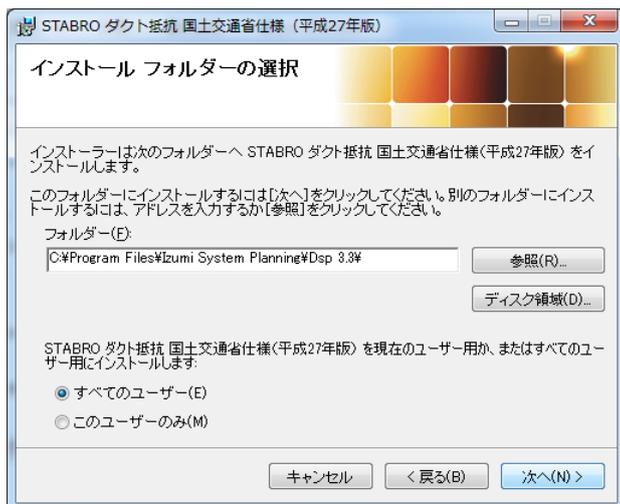
プロダクトキー情報の登録画面です。  
表示されている内容の間違いがなければ[次へ(N) >]ボタンをクリックします。

## 手順 13



本ソフトウェア本体のインストール開始画面です。  
セットアップを続行する場合は[次へ(N) >]ボタンをクリックします。[キャンセル]ボタンをクリックすると、セットアップを中止します。

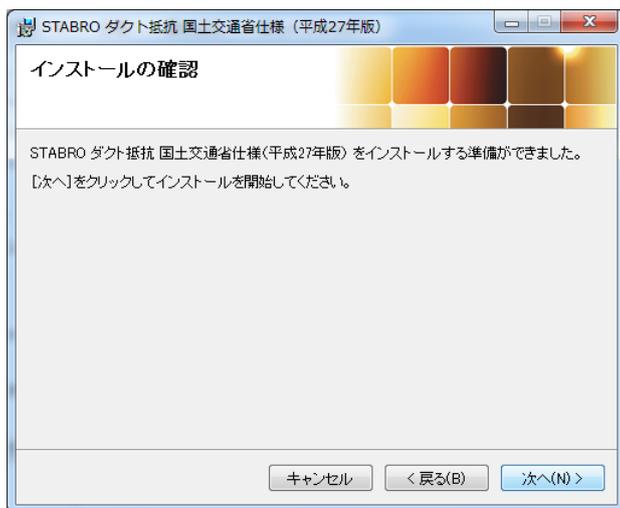
## 手順 14



インストール先を指定します。初期値として'?:¥Program Files¥Izumi System Planning¥Dsp 3.3'と表示されますが、[参照(R)...]ボタンをクリックすると別のフォルダを指定できます('?:'は Windows のあるドライブ名)。入力した情報に間違いがなければ[次へ(N) >]ボタンをクリックします。

※OS が 64 ビットの場合は"Program Files"ではなく"Program Files (x86)"が初期値となります。

## 手順 15



インストールの確認画面です。[次へ(N) >]ボタンをクリックするとインストールを開始します。

## 手順 16



本ソフトウェア本体をインストールする前に「ユーザーアカウント制御」画面が表示されることがありますが、「は

い」をクリックして進めてください。



インストール中の画面です。



以上でインストールが完了しました。[閉じる(C)]ボタンをクリックします。

インストールが正しく行われると、次の場所にショートカットが作成されます。

- ・スタートメニューの“STABRO ダクト抵抗 国土交通省仕様(平成 27 年版)” フォルダ内
- ・デスクトップ

#### 手順 17

本ソフトウェアを使用するコンピュータの USB ポートにハードウェアキーを差し込みます。

以上でセットアップは完了です。

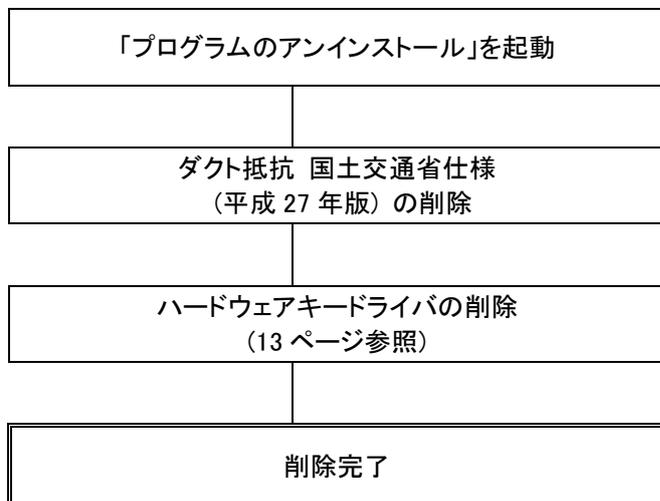
#### 【注意！】

- ※他のソフトウェアのハードウェアキーでは起動できません。
- ※プログラム実行中にハードウェアキーを抜いてしまうと、ファイルの保存等ができなくなりプログラムが終了します。プログラムを終了するまでは引き抜かないでください。

## 4 インストール済みソフトウェアの削除

### (1) 削除の流れ

インストールした ダクト抵抗 国土交通省仕様（平成 27 年版）を削除する流れを次に示します。



### (2) 本ソフトウェアの削除を行う

以下の手順で削除を進めてください。

#### 手順 1

Windows のスタートボタンをクリックし、[コントロールパネル] - 「プログラムのアンインストール」を選択します。

#### 手順 2

「STABRO ダクト抵抗 国土交通省仕様（平成 27 年版）」を選択してから、[アンインストール]ボタンをクリックすると削除プログラムが実行されます。  
画面にしたがって削除してください。

※アンインストール中に「ユーザーアカウント制御」画面が表示されることがありますが、「はい」をクリックして進めてください。

#### 【注意！】

- ・「管理者」又は「標準ユーザー」でログオンしている状態で作業を行ってください。
- ・「管理者」以外のユーザーの場合は、管理者のユーザー名とパスワードの入力が必要になります。

### (3) ハードウェアキードライバの削除を行う

以下の手順でハードウェアキードライバの削除を進めてください。

#### 【注意！】

※削除を行う前に弊社以外のソフトウェアで、同じハードウェアキードライバを使用している製品がないことをご確認ください。同じドライバを使用している場合は削除しないでください。

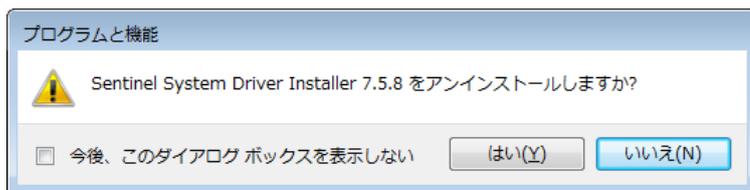
#### 手順 1

Windows のスタートボタンをクリックし、[コントロールパネル] - 「プログラムのアンインストール」を選択します。

#### 手順 2

「Sentinel System Driver Installer 7.5.8」を選択してから、[アンインストール]ボタンをクリックします。

削除をする場合は[はい(Y)]ボタンをクリックします。[いいえ(N)]ボタンをクリックすると、削除が中止されます。  
※削除するドライバのバージョン番号はドライバの更新等を行うと変わる場合があります。

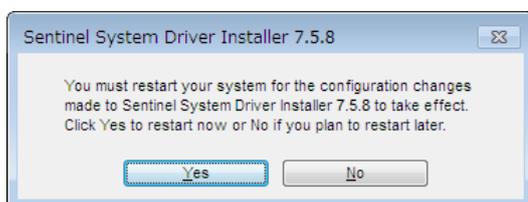


### 重要

必ずハードウェアキーは PC から取り外した状態で、ドライバを削除してください。

### 手順 3

削除完了後に以下のようなメッセージが表示されますので再起動を行ってください。[Yes]ボタンをクリックする  
とそのまま再起動します。あとで再起動する場合は[No]ボタンをクリックしてください。



## 5 フォルダとファイル構成

インストール時または起動時に作成される、フォルダやファイルを次に示します。

### 1) セットアップ時にコピーされるフォルダとファイル

C:\Program Files\Izumi System Planning\Dsp 3.3

- Dsp.exe .....プログラム本体
- Dsp.chm .....ヘルプファイル
- DspMaster.mdb .....マスターデータファイル
- Dsp PrintBook.xls .....Excel 出力マスターファイル
- Dsp Document.ico .....ドキュメントアイコンファイル
- Install.log .....インストール情報
- Readme.txt .....リリースノート
- sx32w.dll .....ハードウェアキー用プログラム

C:\Program Files\Izumi System Planning\Dsp 3.3\Picture1

- \*.bmp .....ピクチャー1ファイル

C:\Program Files\Izumi System Planning\Dsp 3.3\Picture2

- \*.bmp .....ピクチャー2 ファイル

C:\Program Files\Izumi System Planning\Dsp 3.3\Picture3

- \*.bmp .....ピクチャー3 ファイル

C:\Program Files\Izumi System Planning\Dsp 3.3\SampleDatas

- \*.dsp .....サンプルデータファイル

※上記ドライブ名は、Cドライブにインストールした場合です。

※上記フォルダ名は、インストール時に変更していない場合です。

※OS が 64 ビットの場合は“Program Files”ではなく“Program Files (x86)”が初期値となります。

### 2) 起動時に作成されるフォルダとファイル

C:\Users\ユーザー名\AppData\Roaming\Softec\Dsp\3.3

- Dsp.ini .....システム本体の初期化ファイル
- DspMaster.mdb .....マスターデータファイル

※上記のプログラムやデータ以外に、プログラムを実行するために必要なファイルを Windows システムフォルダにコピーします。